

令和2年12月21日
三次市市民病院部病院企画課

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

令和2年12月20日（日）、市立三次中央病院職員1名が新型コロナウイルス陽性であることを確認しました。

当該職員は、庄原市で確認された新型コロナウイルス陽性者の接触者としてPCR検査を実施したところ陽性であったものであり、現在、感染症指定医療機関に入院中です。

また、当該職員と同じ職場の職員20名についてPCR検査を実施しています。

なお、当該職員は患者様と直接に接する業務に携わっていないこと、当該職員を含め、院内での感染防止対策が順守されていることから、現時点では患者様及び職員に濃厚接触者は無いものと判断しています。

診療体制については、徹底的な消毒を行った上で、通常どおり実施しています。

市民の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

市民の皆様へ

本院では、引き続き、院内及び職員個々の感染防止対策を徹底し、患者様及び職員の安全を最優先して対応してまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

市立三次中央病院 病院長 永澤 昌

本件に関するお問い合わせ先



三次市 市民病院部 病院企画課（担当／後藤）

電話番号：0824-65-0101 FAX番号：0824-65-0150

E-mail：byouin@miyoshi-central-hospital.jp

〒728-8502 広島県三次市東酒屋町10531番地

市立三次中央病院